

平成 20 年 7 月 11 日

各位

東燃ゼネラル石油株式会社  
代表取締役社長 鈴木一夫  
お問合せ先：  
エクソンモービル有限会社  
広報渉外部  
TEL: 03-6713-4400

### 東燃ゼネラル石油が大韓民国においてバッテリーセパレーターフィルムの生産施設建設に合意

昨日、東燃ゼネラル石油株式会社およびその 100%子会社である東燃化学株式会社の関連会社二社は、大韓民国政府との間で、同国亀尾市(Gumi City)にバッテリーセパレーターフィルム生産施設を建設する旨の合意文書に調印しました。

東燃化学は、これまでバッテリーセパレーターフィルム生産施設の建設に関する実現可能性を検討してきましたが(弊信 2007 年 11 月 28 日付リリース参照)、この度その検討結果を踏まえ、計画を実行に移していくことを決定しました。

新規生産施設は、東燃化学の海外における初めての工場となり、その関連会社である東燃機能膜韓国有限会社が所有します。ここで生産予定のバッテリーセパレーターフィルムは、マーケットの急成長が見込まれるリチウムイオン電池の主要部品であり、携帯電話やラップトップコンピュータなどの様々な機器に使用されています。今後は更に次世代のハイブリッド自動車および電気自動車にも普及していくことが期待されています。また、新規生産施設では、東燃化学の先進的なポリマー技術ならびにプロセス技術を適用し、高品質かつ高性能のバッテリーセパレーターフィルムが製造されます。

新規生産施設において操業が開始されると、現在栃木県那須塩原市にある既存の工場と併せて、東燃化学の供給能力が飛躍的に向上し、需要に対してもこれまで以上に柔軟な対応が可能になります。

東燃機能膜韓国有限会社の取締役である A. R. パーデューは次のように述べています。「新しい工場で生産される、この新技術を採用したバッテリーセパレーターフィルムを通じて、私たちは顧客の要望により的確に応えられるようになることを確信しています。成長するバッテリーセパレーターフィルム市場の需要に対応し続けるため、今回投資が実現できることを大変嬉しく思います。」

以上

### **東燃化学について**

東燃ゼネラル石油株式会社の全額出資子会社である東燃化学は、リチウムイオン電池向けセパレーターフィルム生産規模において世界有数のメーカーです。

詳しくは <http://www.tonengeneral.co.jp/apps/tonengeneral/about/group.html> をご覧ください。

### **注記:**

東燃化学とは、東燃化学株式会社および東燃機能膜韓国有限会社を含むその関連会社の全てもしくはその一部を意味します。